



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 47 号
令和 3年 1月 6日

今年もよろしくお願ひいたします

校長 古市 直彦

令和3年の学校生活が始まりました。コロナ禍の冬休み、心配の種は尽きませんでしたが、何とか新年を迎えることができました。本年も、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

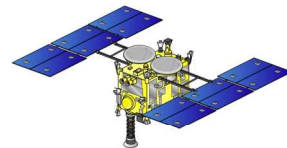
さて、本日行った冬休み明けの全校集会では、次のような話をしました。



おはようございます。そして、あけましておめでとうございます。

新しい年になりました。どんなお正月でしたか？ そして“コウドウ”できましたか？ コロナの感染拡大や緊急事態宣言の方は相変わらず心配ですが、今日は、新しい気持ちで「今年もがんばるぞ」と思いながら登校してくれた人も多いと思います。また、一緒にがんばっていきましょう。

さて、昨年はコロナ禍ということもあり、暗く心配になるようなニュースが多かったような気がします。その中で個人的に一番希望がもてるような印象的なニュースが「はやぶさ2」の帰還でした。6年前の2014年12月3日に打ち上げられ、2年半かけて、小惑星リュウグウに到着、約17ヶ月にわたり探査及び、サンプル採取を行い、2020年12月6日、無事、地球に帰還しました。小惑星リュウグウのサンプルも大量に採取できたようなので、今後の分析も楽しみです。



その「はやぶさ」には、開発に込められた、キーメッセージというものがあります。私のとても好きな言葉の一つなので、紹介したいと思います。これです。

「挑戦が力を生み、継続が力を深める。」

はやぶさ1号機開発の段階から、研究者の間では数々の挑戦がありました。燃料もれや、はやぶさがどこにいるのか長期間わからなくなるような絶望的なトラブルもありました。それでもあきらめずに努力を継続させた成果が今回の大きな成功につながったと言われています。

今年がどんな年になるかわかりませんが、もしばらくコロナ禍での学校生活が余儀なくされることだけは間違いありません。ですが、その中でも、ぜひ皆さんには、自分にできる限りの挑戦をし、努力を継続させとほしいと思っています。

特に、3年生の皆さん。これからの1～2ヶ月はとてもハードで不安な毎日が続くと思いますが、大丈夫です。一人じゃありません。受験は団体戦。若松中みんなで乗り切っていきましょう。

「挑戦が力を生み、継続が力を深める。」

皆さんならできるはずですよ。

そんな皆さんを少しでも応援できたらと思い、今年も「合格祈願」のだるまと、受験の神様「太宰府天満宮」のお札を用意しました。あとで各教室をまわしてもらいますので、みんなで目を入れてくださいね。

いよいよこのあと、令和3年の新しい学校生活が始まります。「良い年になると…」という受け身的な気持ちではなく、「良い年にするぞ」と自ら動く実践の年にしてほしいと思っています。



また、冬休み前の全校集会では、各学年代表の生徒が一年を振り返り、新年に向けての決意をスピーチしてもらった機会がありました。決意を新たにするために、もう一度振り返ってましょ。

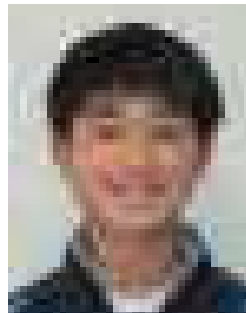
僕は後期からこの役目になり、学年をより良い方向にもっていくためにどんなことをしたら悪い点を良い点にする事ができるか考えていました。後期から今までの学年の様子を見ていると思ったことがいくつかあります。

良かった点は二つあります。一つ目は、うるさい人がいたら注意できるということです。これは自分のクラスでも違うクラスでもそうです。授業を受けていると他のクラスから「うるさいよ」「静かに」という声が聞こえてきました。これは周りの人達がきちんと自覚をもった上での行動だと思います。二つ目は、校外学習を楽しみ、学習してくれたことです。一人一人が計画を立て、班別活動が成功しました。この二つの良い点は、1年生が終わるまで、残りの3ヶ月でもっと伸ばしていきたいです。

悪かった点も二つあります。一つ目、私語が多く、学級活動がスムーズに進まなかったことです。学級専門委員会等では、話をしていることが多く、あまり効率的に会を進めることができませんでした。二つ目、時間を守らないことです。例えば、2分前着席や校外学習の際の班別活動です。一人一人が声を掛け合い、時計を見ながら行動していくようにしましょう。この二つの悪い点は、残りの3ヶ月でしっかりと直し、2年生になって後輩に見られてもはずかしくないようにしていきたいです。

僕自身も、周りに流されてしまうことがありました。これからは、自分がどういう立場に立っているのか改めて考え、改善していきます。

1学年代表 _____ (1-2)



だんだん気温が下がり、本格的な冬になりましたが、体調を崩していませんか？ 新型コロナウイルス感染予防は徹底していますか。

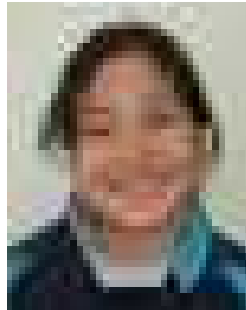
後期に入ってから2年生で良かったことを二つ紹介します。

一つ目は合唱コンクールです。例年とは違う形での合唱コンクールでしたが、各クラスが「一致暖結」して練習に励んでいました。リハーサルでは、練習した成果を出せていませんでしたが、当日までの約一週間、一人一人が真剣に練習に取り組んだことで、当日は、各クラス今までで一番良い合唱をすることができました。この合唱コンクールで、クラスの絆も学年の絆も深めることができたと思います。

二つ目は校外学習です。12月16日に、イオン幕張新都心内のカドゥーに行きました。職業体験を通して、仕事では、「他人のことを考え、与えられたことを責任をもってしっかり行うことが大切だ」ということを学ぶことができました。また、人を助けたり、育てたりする大変さも学ぶことができ、仕事は一人だけでやらないで、周囲の人と協力することが大切だと感じました。この校外学習で学んだことや感じたことを今後の学校生活に生かしていきたいと思っています。

尊敬できる3年生もあと3ヶ月で卒業していきます。私たちはそろそろ若松中の最上級生になる自覚をもち、3年生になる準備をしていきましょう。

2学年代表 _____ (2-3)



3年生は、今、一番つらい時期だと思います。

でも、その中でも忘れて欲しくないことが二つあります。

一つ目は、学校生活を疎かにしないことです。一人一人が自らの仕事に責任をもって取り組むことで学校生活が成り立っています。そこで、もう一度自分の行動を見直してみてください。一人一人が少しでも変わることによって、素晴らしい学年を作りあげることができると思います。

二つ目は感謝の気持ちを忘れないことです。卒業まで残り約3ヶ月となりました。常に誰かに支えられていることを忘れず生活していきましょう。この受験という壁を学年で乗り越え、より良い学校生活を送ることができるようにがんばっていきましょう。

1・2年生の皆さんは、学年が上がる準備ができていますか。3年生は、あと3ヶ月で卒業です。これまでの若松中の良い伝統を受け継ぎ、学校生活・委員会活動・部活動等、何事にも全力で努力して頑張ってください。

3学年代表 _____ (3-1)



生徒の皆さん一人一人の目標が達成できるよう、職員一同、全力でサポートしていきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。